



2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月1日

上場会社名 ヤマハ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7951 URL <https://www.yamaha.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 中田 卓也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 鳥江 恒光

(TEL) 053-460-2156

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日

2023年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	219,628	0.7	15,325	△37.3	15,430	△37.6	21,735	△27.8	14,988	△28.1	14,945	△28.2
2023年3月期第2四半期	218,009	9.8	24,422	3.9	24,743	△14.0	30,124	2.2	20,845	△2.6	20,804	△2.9

(注) 四半期包括利益合計額 2024年3月期第2四半期 46,502百万円(21.0%) 2023年3月期第2四半期 38,417百万円(31.8%)

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	88.31	—
2023年3月期第2四半期	121.23	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	642,751	489,995	488,826	76.1
2023年3月期	594,209	457,944	456,837	76.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	33.00	—	33.00	66.00
2024年3月期	—	37.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当 たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	465,000	3.0	42,000	△8.4	42,000	△9.6	47,500	△6.0	34,500	△9.6	204.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	187,300,000株	2023年3月期	187,300,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	18,511,463株	2023年3月期	16,858,633株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	169,240,157株	2023年3月期2Q	171,608,808株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。当四半期決算に関する定性的情報は、本日(2023年11月1日)公表の「2024年3月期 第2四半期(累計)業績の概要と通期業績予想について[IFRS]」をご参照ください。

(業績予想の修正について)

中国市場における市況の回復遅れ、それに伴う減産による工場損益悪化などを織り込み、売上収益、事業利益、営業利益、税引前当期利益および親会社の所有者に帰属する当期利益を下方修正いたします。2024年3月期の通期業績予想は、8月2日に公表した売上収益4,700億円、事業利益500億円、営業利益500億円、税引前当期利益530億円、親会社の所有者に帰属する当期利益385億円を、売上収益4,650億円、事業利益420億円、営業利益420億円、税引前当期利益475億円、親会社の所有者に帰属する当期利益345億円に下方修正します。

決算説明会にて使用した資料等については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(企業結合)	8
(セグメント情報)	9
(偶発負債)	10
(後発事象)	10

1. 【要約四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日) (注)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	103,886	97,767
営業債権及びその他の債権	75,392	77,623
その他の金融資産	1,089	2,755
棚卸資産	153,671	176,775
その他の流動資産	12,645	8,825
流動資産合計	346,685	363,747
非流動資産		
有形固定資産	112,145	121,700
使用権資産	21,852	22,250
のれん	1,053	1,180
無形資産	6,393	6,675
金融資産	80,738	96,470
退職給付に係る資産	14,018	16,302
繰延税金資産	9,716	12,627
その他の非流動資産	1,605	1,797
非流動資産合計	247,524	279,004
資産合計	594,209	642,751

(注) (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (企業結合) 参照

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日) (注)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	60,536	62,937
有利子負債	1,489	4,178
リース負債	5,733	5,699
その他の金融負債	9,909	11,259
未払法人所得税	2,851	7,175
引当金	2,114	2,314
その他の流動負債	12,468	12,475
流動負債合計	95,103	106,041
非流動負債		
有利子負債	6	—
リース負債	10,440	9,631
その他の金融負債	74	422
退職給付に係る負債	14,067	14,972
引当金	2,744	2,822
繰延税金負債	11,704	16,642
その他の非流動負債	2,123	2,223
非流動負債合計	41,162	46,715
負債合計	136,265	152,756
資本		
資本金	28,534	28,534
資本剰余金	1,755	1,799
利益剰余金	428,166	439,188
自己株式	△78,766	△87,597
その他の資本の構成要素	77,148	106,900
親会社の所有者に帰属する 持分合計	456,837	488,826
非支配持分	1,106	1,168
資本合計	457,944	489,995
負債及び資本合計	594,209	642,751

(注) (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (企業結合) 参照

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	218,009	219,628
売上原価	△133,824	△137,198
売上総利益	84,184	82,430
販売費及び一般管理費	△59,762	△67,105
事業利益	24,422	15,325
その他の収益	817	825
その他の費用	△497	△720
営業利益	24,743	15,430
金融収益	5,610	6,543
金融費用	△228	△237
税引前四半期利益	30,124	21,735
法人所得税費用	△9,279	△6,747
四半期利益	20,845	14,988
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	20,804	14,945
非支配持分	41	43
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	121.23	88.31
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	20,845	14,988
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△1,074	1,695
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△1,646	11,058
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△2,720	12,754
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	20,322	19,624
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△29	△864
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	20,292	18,760
その他の包括利益合計	17,571	31,514
四半期包括利益	38,417	46,502
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	38,306	46,399
非支配持分	110	102

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					確定給付 制度の 再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2022年4月1日残高	28,534	2,114	398,516	△73,288	—	39,659	20,521
四半期利益	—	—	20,804	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△1,074	△1,646	20,252
四半期包括利益	—	—	20,804	—	△1,074	△1,646	20,252
自己株式の取得	—	—	—	△3	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△5,660	—	—	—	—
株式報酬	—	△484	—	644	—	—	—
支配の喪失とならない 子会社に対する所有者 持分の変動	—	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	△1,074	—	1,074	—	—
所有者との取引額合計	—	△484	△6,735	641	1,074	—	—
2022年9月30日残高	28,534	1,630	412,585	△72,646	—	38,013	40,774

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配 持分	資本合計
	キャッシ ュ・ フロー・ ヘッジ	合計			
2022年4月1日残高	△345	59,834	415,713	1,154	416,867
四半期利益	—	—	20,804	41	20,845
その他の包括利益	△29	17,502	17,502	69	17,571
四半期包括利益	△29	17,502	38,306	110	38,417
自己株式の取得	—	—	△3	—	△3
剰余金の配当	—	—	△5,660	△56	△5,717
株式報酬	—	—	160	—	160
支配の喪失とならない 子会社に対する所有者 持分の変動	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	1,074	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,074	△5,503	△56	△5,560
2022年9月30日残高	△375	78,412	448,516	1,208	449,724

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					確定給付 制度の 再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2023年4月1日残高	28,534	1,755	428,166	△78,766	—	47,242	30,189
四半期利益	—	—	14,945	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,695	11,058	19,564
四半期包括利益	—	—	14,945	—	1,695	11,058	19,564
自己株式の取得	—	—	—	△8,887	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△5,624	—	—	—	—
株式報酬	—	45	—	56	—	—	—
支配の喪失とならない 子会社に対する所有者 持分の変動	—	△1	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	1,701	—	△1,695	△6	—
所有者との取引額合計	—	44	△3,922	△8,830	△1,695	△6	—
2023年9月30日残高	28,534	1,799	439,188	△87,597	—	58,295	49,753

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配 持分	資本合計
	キャッシ ュ・ フロー・ ヘッジ	合計			
2023年4月1日残高	△284	77,148	456,837	1,106	457,944
四半期利益	—	—	14,945	43	14,988
その他の包括利益	△864	31,454	31,454	59	31,514
四半期包括利益	△864	31,454	46,399	102	46,502
自己株式の取得	—	—	△8,887	—	△8,887
剰余金の配当	—	—	△5,624	△40	△5,665
株式報酬	—	—	102	—	102
支配の喪失とならない 子会社に対する所有者 持分の変動	—	—	△1	△0	△1
利益剰余金への振替	—	△1,701	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1,701	△14,410	△40	△14,451
2023年9月30日残高	△1,148	106,900	488,826	1,168	489,995

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合)

2023年2月7日に当社の連結子会社であるYamaha Guitar Group, Inc.が取得したCordoba Music Group, LLCについて、前連結会計年度末において取得対価の配分が完了していなかったため、暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期連結会計期間において取得対価の配分が完了したため、暫定的に算定した金額を修正しております。また、支払対価についても、クロージング時点での現預金・債務の残高及び運転資本の増減等による調整が完了し、修正しています。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、要約四半期連結財政状態計算書における前連結会計年度末の金額を遡及修正しております。その結果、遡及修正前と比べ、主として棚卸資産が102百万円、無形資産が3,418百万円それぞれ増加しており、のれんが3,572百万円減少しております。

(1) 取得日現在における支払対価、取得資産及び引受負債の公正価値

	(単位：百万円)
支払対価の公正価値	5,122
取得資産及び引受負債の公正価値	
資産	
現金及び現金同等物	265
営業債権及びその他の債権(注1)	232
棚卸資産	1,651
有形固定資産	117
無形資産(注2)	3,390
その他	239
負債	
営業債務及びその他の債務	△404
有利子負債	△1,010
その他	△213
取得資産及び引受負債の公正価値(純額)	4,269
のれん(注3)	852

- (注) 1 取得した営業債権及びその他の債権の公正価値と契約上の債権金額は、概ね同額であります。また回収不能と見込まれるものはありません。
- 2 無形資産の内訳は、顧客関連資産2,874百万円、商標権278百万円、技術関連資産238百万円です。
- 3 のれんの主な内容は、個別に認識要件を満たさない、取得から生じることが期待される既存事業とのシナジー効果と超過収益力です。なお、税務上損金算入可能と見込んでおります。
- 4 当該企業結合に係る取得関連費用は△515百万円であり、すべて「販売費及び一般管理費」に計上しております。このうち、前連結会計年度に計上した取得関連費用は△502百万円であります。

(2) 取得に伴うキャッシュ・フロー

	(単位：百万円)
取得により支出した現金及び現金同等物	△5,122
取得時に被取得会社が保有していた現金及び現金同等物	265
子会社の取得による支出	△4,856

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、経済的特徴及び製品・サービス内容の類似性に基づき、「楽器」及び「音響機器」の2つを報告セグメントとしており、それ以外の事業は、「その他」に含めております。

楽器事業は、ピアノ、電子楽器、管弦打楽器等の製造販売等を行っております。音響機器事業は、オーディオ機器、業務用音響機器、情報通信機器（ICT機器）等の製造販売を行っております。その他には、電子デバイス事業、自動車用内装部品事業、FA機器事業、ゴルフ用品事業、リゾート事業等を含んでおります。

(2) 報告セグメント情報

報告セグメント情報は、次のとおりであります。

また、当社グループは、事業利益をセグメント利益としております。事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものであります。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	楽器	音響機器	計				
売上収益							
外部顧客への 売上収益	150,101	47,448	197,549	20,460	218,009	—	218,009
セグメント間の 売上収益	—	—	—	154	154	△154	—
計	150,101	47,448	197,549	20,614	218,164	△154	218,009
事業利益 [セグメント利益]	20,550	454	21,005	3,417	24,422	—	24,422
その他の収益							817
その他の費用							△497
営業利益							24,743
金融収益							5,610
金融費用							△228
税引前四半期利益							30,124

(注) セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	楽器	音響機器	計				
売上収益							
外部顧客への 売上収益	148,235	52,665	200,900	18,727	219,628	—	219,628
セグメント間の 売上収益	—	—	—	131	131	△131	—
計	148,235	52,665	200,900	18,858	219,759	△131	219,628
事業利益 [セグメント利益]	12,995	658	13,654	1,670	15,325	—	15,325
その他の収益							825
その他の費用							△720
営業利益							15,430
金融収益							6,543
金融費用							△237
税引前四半期利益							21,735

(注) セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

(偶発負債)

当社の連結子会社であるYamaha Music Europe GmbH (以下、YME) は、以下のとおり、2022年12月29日に集団訴訟の申立書の送達を受けました。当訴訟は、現時点において手続きが進捗しておらず、また財務上の影響についても信頼性のある見積りができませんので、引当金は計上しておりません。

(1) 訴訟の原因及び訴訟提起に至った経緯

2013年3月から2017年3月にかけて英国で行われた当社楽器製品のオンライン販売において、YMEが、特定の取引先との間で再販売価格維持行為を行ったとする競争法違反の決定を受けておりました。これにより消費者が不当に高い価格で製品を購入したとして、発生した損害額の賠償を求める集団訴訟が申立てられたものであります。

(2) 訴訟を提起した者の概要

消費者団体「Which?」(所在地:英国・ロンドン)のElisabetta Sciallisを代表とする原告団で、該当する製品の英国内の消費者が原告団に入る資格を有します。

(3) 訴えの内容及び損害賠償金

① 訴えの内容

YME及びYMEの親会社である当社に対し、YMEの再販売価格維持行為により消費者に発生した損害額の賠償を請求するものであります。

② 訴訟の目的の価額

申立書には、原告団がYME及び当社に対して主張する被害額は記載されておりません。

(4) 今後の見通し

集団訴訟の手続きにおいて、原告団の規模、訴訟の目的の価額が判明する見通しであります。

(後発事象)

記載すべき重要な後発事象はありません。